

令和3年11月8日(月)

## 英語部、全国大会出場へ

伊那北英語部は11月6、7日にオンラインで行われた第29回長野県高校生英語ディベート大会にて、全体順位2位となり、同じくオンラインで行われる第16回全国高校生英語ディベート大会への出場資格を獲得しました。同部が全国大会に出場するのは8年ぶり、8回目の出場となります。全国大会では優勝1回、準優勝1回、3位2回とかつては決勝進出の常連校でした。

今年の県大会では予選ラウンド4試合を3チームが1、2、3位で通過。Cチーム(1D井上、加藤、1F梅津、改野)が屋代Aに敗退。Bチーム(2B福島、2C黒河内、2E清水、2F鈴木)はあがたCに勝利しましたが、長野Aに敗退、3位となりました。一方Aチーム(2C佐野、2F、濱野、石嶋、亀田)は強敵あがたA、屋代Aに勝利、決勝では惜しくも3-2で長野Aに破れてしまいました。

学校 ID	202	長野県	学校名	長野県伊那北高等学校		
顧問	池上博・木村美由紀		選手	2021 石嶋 岳	2022 濱野健太郎	2023 佐野 天咲
				2024 亀田直樹	2025 鈴木さくら	2026 福島雄斗



Inakita Debate Teams have had tremendous, brilliant and fabulous history: 2009 National Champion, 2010&2011 Third Place, 2013 the runner up, representing Team Japan twice.

Finally we are back. Knowledgeable and easy to understand Constructive Speaker, Gabu, the best of the best Nagano Debater, formidable Kentaro, Impossible to penetrate Defense Speaker Asaki and Sakura, Persuasive Summary Speaker Naoki, and the best team manager Yuto.

We are really looking forward to debating with teams from all over Japan.

